

「自ら太陽になること」 天野照子

みなさま、こんにちは！天野照子です。

私は、2008年12月にAi先生のアセンションアカデミーに参加しました。以前からアセンションに関心があり、もっと本格的に学びたい！と思ったからですが、実際にAi先生のもので学び始めてみて、アセンションがどういうものか、自分は何をすればいいのか、分かってきました。

まず思ったことは、アセンションとは、日々のライトワークとして起こっていくこと、それは、とても楽しい！ということでした。ハイアーセルフとともに、愛と光の存在に成っていくことは、自分自身の光を思い出し、魂を輝かせていくことであり、すべては愛から始まる、ということです。アカデミーに参加して3年8か月になりますが、アセンションとは永遠無限のものであること、永遠に進化し続けることなのだ実感しています。

アセンションは楽しいものである、と感じましたが、アセンションは幸せである、とも感じています。宇宙の法則はとてもシンプルで、そのように生きていくことで、自分の思った通りに成っていきます。ポジティブなことに目を向けていれば、ポジティブな現実になり、自分が意識を向けることが、エネルギーとなって、現実になっていきます。

なぜなら、唯一ともいえる宇宙の法則は、「贈ったものが返ってくる」からです。愛を贈れば、愛が返ってきて、光を贈れば、輝く光が返ってきます。先に「贈る」から、結果として、自分に返ってくるのですね。シンプルでありながら、エネルギーの極意であると思います。自分から愛を贈ると、相手の愛が広がり、自分から光を贈ると、相手の光が輝き始めます。自分から贈ることで、他者の中にある光が輝き始めることは、とても美しいですね。もし、皆がこのように愛を贈りあったら、地球はすぐにでも、愛の星になっていくでしょう。そのことに気が付いたとき、アセンションとは幸せだ、と思いました。そして実際に、アセンションをすればするほど、幸せになりました。そして今、自分だけでなく、周りの人々にもその幸せなエネルギーが伝わっています。

人は魂を持っています。その光は、宇宙の中心にある光と同じであり、誰でもその光を輝かせて、自己の中心から宇宙の中心へつながることができます。もし、自分の光が誰かを照らし、相手の光を輝かせることができたなら、とても嬉しいですね。そして、ライトワークを重ねることで、それが自分のミッションなのだ分かったのです。あるとき、ハイアーセルフから、「自ら太陽に成れ」とメッセージが届きました。自分の魂を分御魂として、太陽のように輝かせること、太陽のように自己の光であまねく照らしていくこと、それが今世、自己の命を最大に活かし、アセンションしていく道である、という意味です。命とは、ミッションといえるもので、自分の人生において、全力で成し遂げていくものです。

今、私はファシリテーターとして、メンバーとともにライトワークをしています。皆の愛と光が、どんどん強くなっていき、皆でコラボしていくことは、幸せな瞬間です。一人だけの力ではなく、皆で協働し、高次、スピリチュアルハイラーキーと協働していくことは素晴らしいライトワークであり、わくわくします。

そして、その愛と光は、地球の中心まで沁みこんでいきます。地上すべてが愛であふれるには、ライトワークあるのみです。ライトワークは地球と宇宙のためであり、根源へ帰還することが今回のアセンションです。地上が光り輝き、地球がまるごと愛の星としてアセンションするために、全力全開で、臨んでいきたいと思います。

みなさまに、最大の愛をお贈りします。愛と感謝を込めて。